

● 世界の主な火山活動

平成 23 年（2011 年）12 月に噴火したと報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。

ガマラマ（インドネシア）（図中 A）

1 日から 4 日にかけて地震活動が活発になり、5 日以降は 2 km～6 km の高さまで上がる火山灰が観測されるようになった。14 日には火山灰が海拔 3 km まで上がり、140 km 南へ流れた。

27 日から 28 日にかけて発生した火山泥流では、少なくとも 3 名が死亡し、1,000～2,600 名が避難した。また、付近の村では多くの家屋が破壊された。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の GVP（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）

